



JFE

JFEグループ

2003年度 上半期および年度

業績見通し

2003年9月4日



本日の内容

- 1 . ご挨拶…………… J F E ホールディングス
代表取締役副社長 宮崎徹夫

- 2 . 2003年度 上半期および年度業績見通し
…………… J F E ホールディングス
常務執行役員 財務・I R 部門長
林田英治

- 3 . 質疑応答

本資料は、証券取引法上のディスクロージャー資料ではなく、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。また、提示された予測等は説明会の時点で入手された情報に基づくものであり、不確定要素を含んでおります。従いまして、本資料のみに依拠して投資判断されますことはお控え下さいますようお願い致します。本資料利用の結果生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。



目次

2003年度 上半期及び年度業績見通し

JFEスチール

JFEエンジニアリング 他

JFEホールディングス



JFEスチール

2003年度 連結業績見通し



国内環境

JFE

(1) 国内経済の見通し (前年同期比)

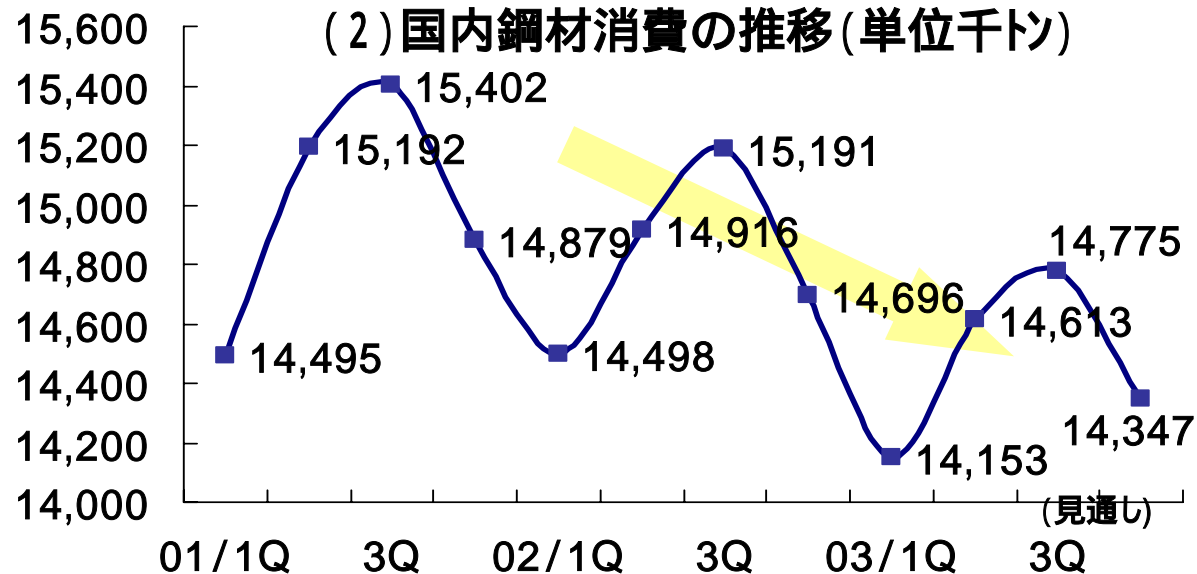
	01年度	02年度	03年度		
			上期	下期	
実質GDP	1.2	1.6	0.3	0.5	0.4
内需	0.7	0.9	0.1	0.1	0.1
個人消費	1.5	1.5	0.1	0.1	0.1
住宅投資	8.0	2.9	3.4	3.4	3.4
設備投資	3.4	0.5	3.5	4.5	4.0
公共投資	4.9	6.5	5.6	5.6	5.6
外需	0.5	0.7	0.2	0.4	0.3

足元見方は、
1.4%まで改善

雇用・所得環境の好転望めず

上昇傾向に転じるも、企業スタンスは慎重

(2) 国内鋼材消費の推移 (単位千トン)

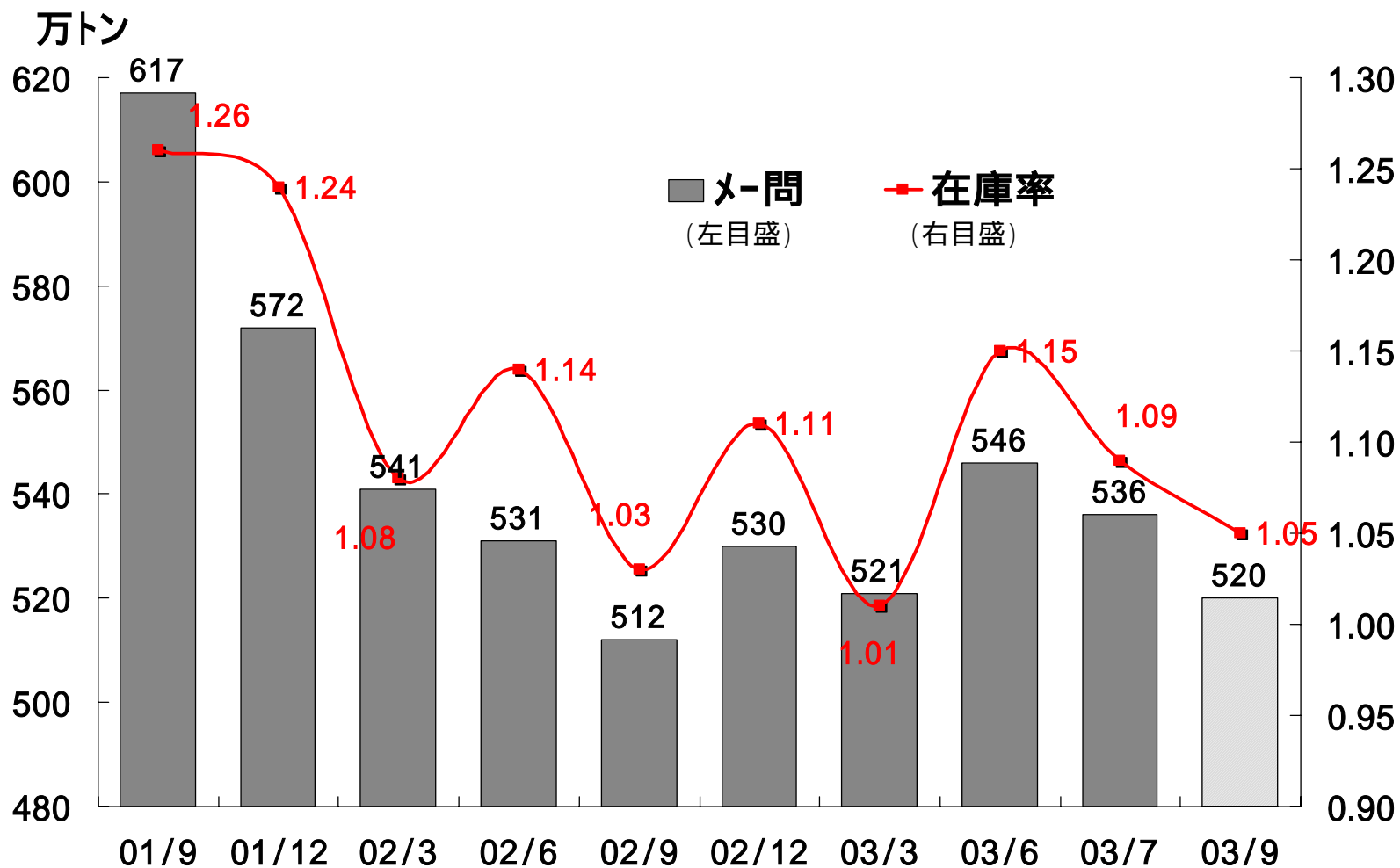


【03上 下主な増減(万トン)】

	03上	03下	上期比
土木	358	404	+46
建築	961	912	-49
自動車	585	607	+22
他製造	974	990	+16
計	2877	2912	+35

国内在庫推移

【国内メーカー在庫】





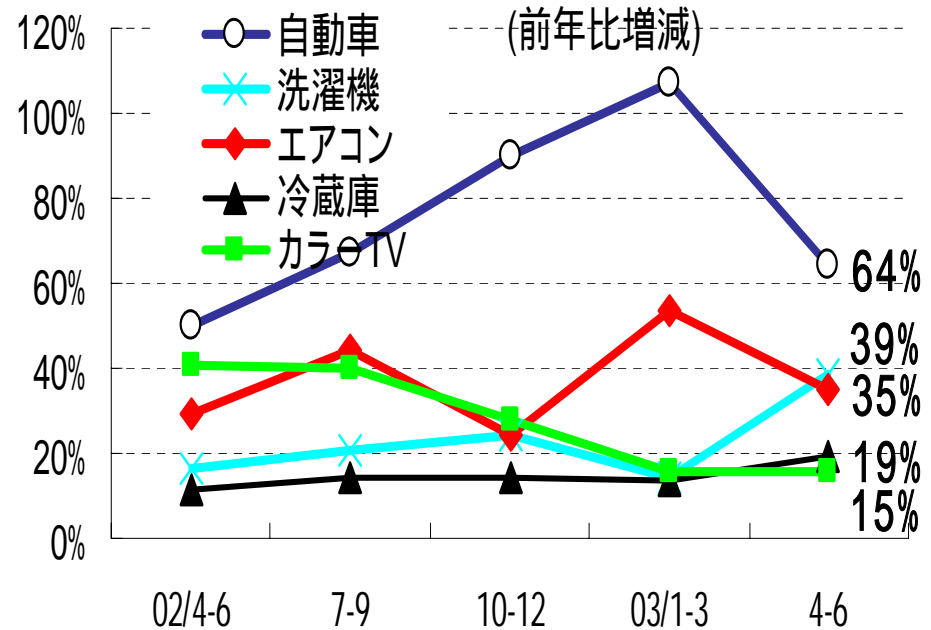
輸出環境

鋼材需要産業の活動水準は、韓国内需に減速見られるが、中国中心に総じて堅調。
薄板は、上期で需給調整局面を迎えたが、混乱期を脱しつつある。
厚板は造船需要旺盛。

【主要国実質GDP成長率見通し】

	01年 実績	02年 実績	03年見通し	
			2月時点	7月時点
韓国	+ 3.1	+ 6.3	+ 5.8	+ 3.1
中国	+ 7.3	+ 8.0	+ 7.4	+ 7.4
台湾	2.2	+ 3.5	+ 3.0	+ 3.2
タイ	+ 1.9	+ 5.2	+ 4.7	+ 4.5
米国	+ 0.3	+ 2.4	+ 2.0	+ 2.2
ドイツ	+ 0.7	+ 0.2	+ 1.0	+ 0.4

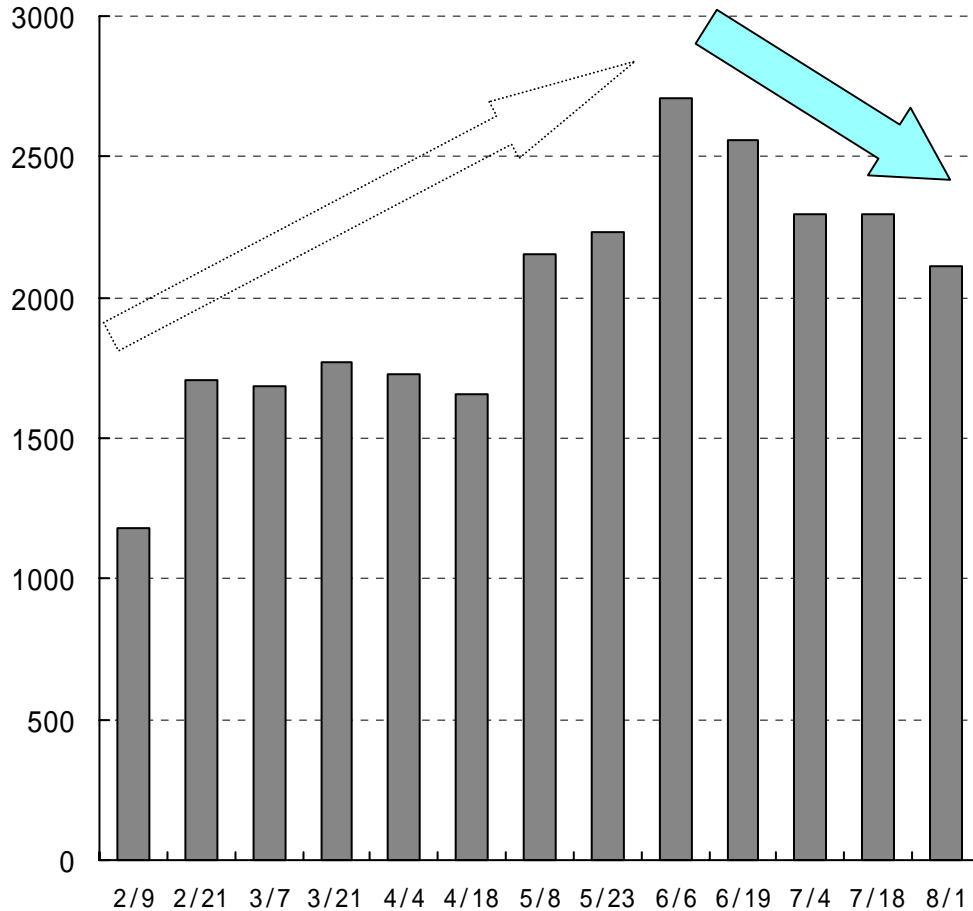
【中国家電生産・自動車販売】



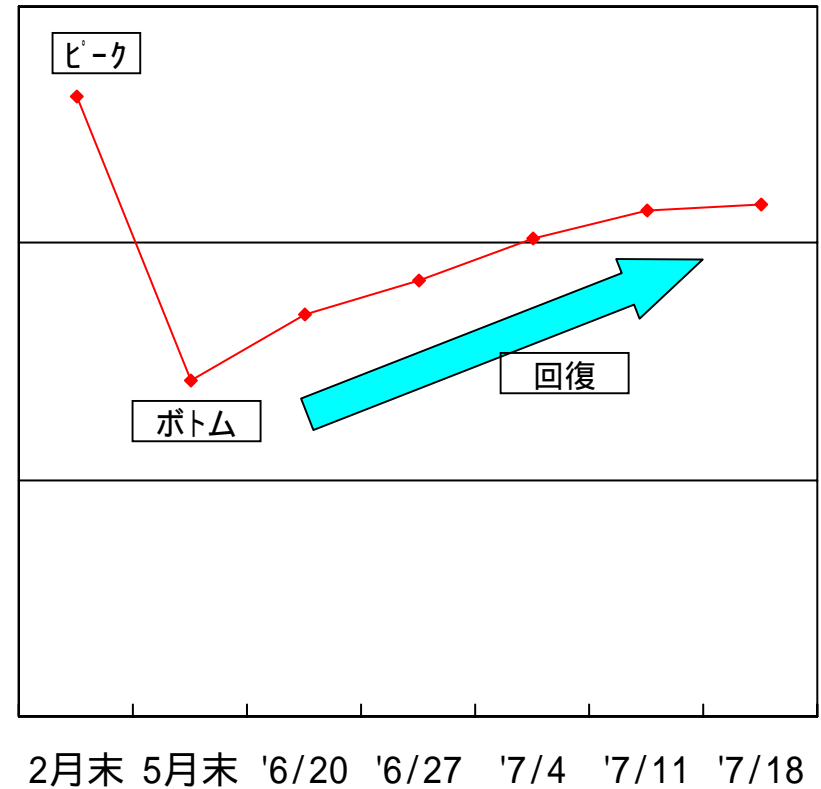


輸出在庫推移

中国汎用薄板在庫(華東地区) (単位:千トン)



中国熱延市中価格の推移





当社の状況

数量前提 (千t)

	02年度 (参考)	03上 前回	03上 今回
粗鋼生産	26,475	13,400	13,400
鋼材出荷	25,206	12,350	12,350

平均単価(千円/t) 46.3 48.8 50.2

国内店売、輸出汎用品は減産も
高級品で増加し、ほぼ計画通り

国内	建設分野	引続き低迷、店売中心に減産
	産業機械	中国向け輸出を中心に好調
	自動車	トラック買替需要、欧州向け好調
	造船	世界的に需要堅調
輸出	汎用品	中国、アジア向け薄板減産
	造船	需要堅調
	自動車/家電	中国中心に好調 需給タイト

為替レート前提

損益ベースの前提は、上期118円/\$、下期118円/\$

上期、下期とも100%予約済み(平均約118円/\$)



03年度 業績見通し

ROS
 単体 11.4%
 連結 9.5%

単位: 億円

	02年度			03年度(前回5/22)			03年度(今回)		
	上期	下期	年間	上期	下期	年間	上期	下期	年間
(単体)	(6,034)	(6,435)	(12,469)	(6,450)	(6,450)	(12,900)	(6,580)	(6,590)	(13,170)
売上高	9,389	10,386	19,775	9,500	10,300	19,800	9,650	10,350	20,000
(単体)	(294)	(533)	(827)	(750)	(750)	(1,500)	(800)	(900)	(1,700)
営業利益	470	859	1,329	950	1,050	2,000	1,070	1,230	2,300
(単体)	(147)	(456)	(603)	(630)	(640)	(1,270)	(700)	(800)	(1,500)
経常利益	225	685	910	700	900	1,600	850	1,050	1,900
(単体)				(320)	(230)	(550)	(340)	(390)	(730)
純利益				360	320	680	410	470	880

02年度の経常利益等については、概算値となっております。



03年度前回vs今回 連結経常利益 + 300億円内訳

単位:億円

JFE

	02年度			03年度(前回5/22)			03年度(今回)		
	上期	下期	年間	上期	下期	年間	上期	下期	年間
(単体)	(147)	(456)	(603)	(630)	(640)	(1,270)	(700)	(800)	(1,500)
経常利益	225	685	910	700	900	1,600	850	1,050	1,900

スチール単体変化

- **コスト変動** + 30
 - **変動費** + 35 (原料単価 50 合金鉄/燃料アップ)
(配合/歩止/原単位等+85)
 - **労務費** 10
 - **償却費** + -
 - **固定費** + -
 - **その他** + 5
- **為替レート** + 20 (レート116.5 118 1.5円円安)
- **数量、構成、価格等** + 150

営業外損益 + 30

スチール単体利益変化 + 230 (前回1,270億円 今回1,500億円)

関係会社利益変化 + 70 (電炉系好調等)



02年度 03年度 連結経常利益 + 990億円内訳

単位:億円

JFE

	02年度			03年度(前回5/22)			03年度(今回)		
	上期	下期	年間	上期	下期	年間	上期	下期	年間
(単体)	(147)	(456)	(603)	(630)	(640)	(1,270)	(700)	(800)	(1,500)
経常利益	225	685	910	700	900	1,600	850	1,050	1,900

スチール単体変化

- **コスト変動** + 290
 - **変動費** + 320 (原料単価 190 鉄鉱石/合金鉄/燃料アップ, 原料炭ダウン)
(配合/歩止/原単位等+510)
 - **労務費** 30 (効率化に賞与UPを折込)
 - **償却費** + 50
 - **固定費** + 40 (補修費削減)
 - **その他** 90 (年金数理差異償却、特別退職金経常利益取込等)
- **為替レート** 70 (レート121.9 118 3.9円円高)
- **償却方法変更** 120 (福山、京浜定額法 定率法)
- **数量、構成、価格** + 770
- **営業外損益他** + 27 (金融収支+33)

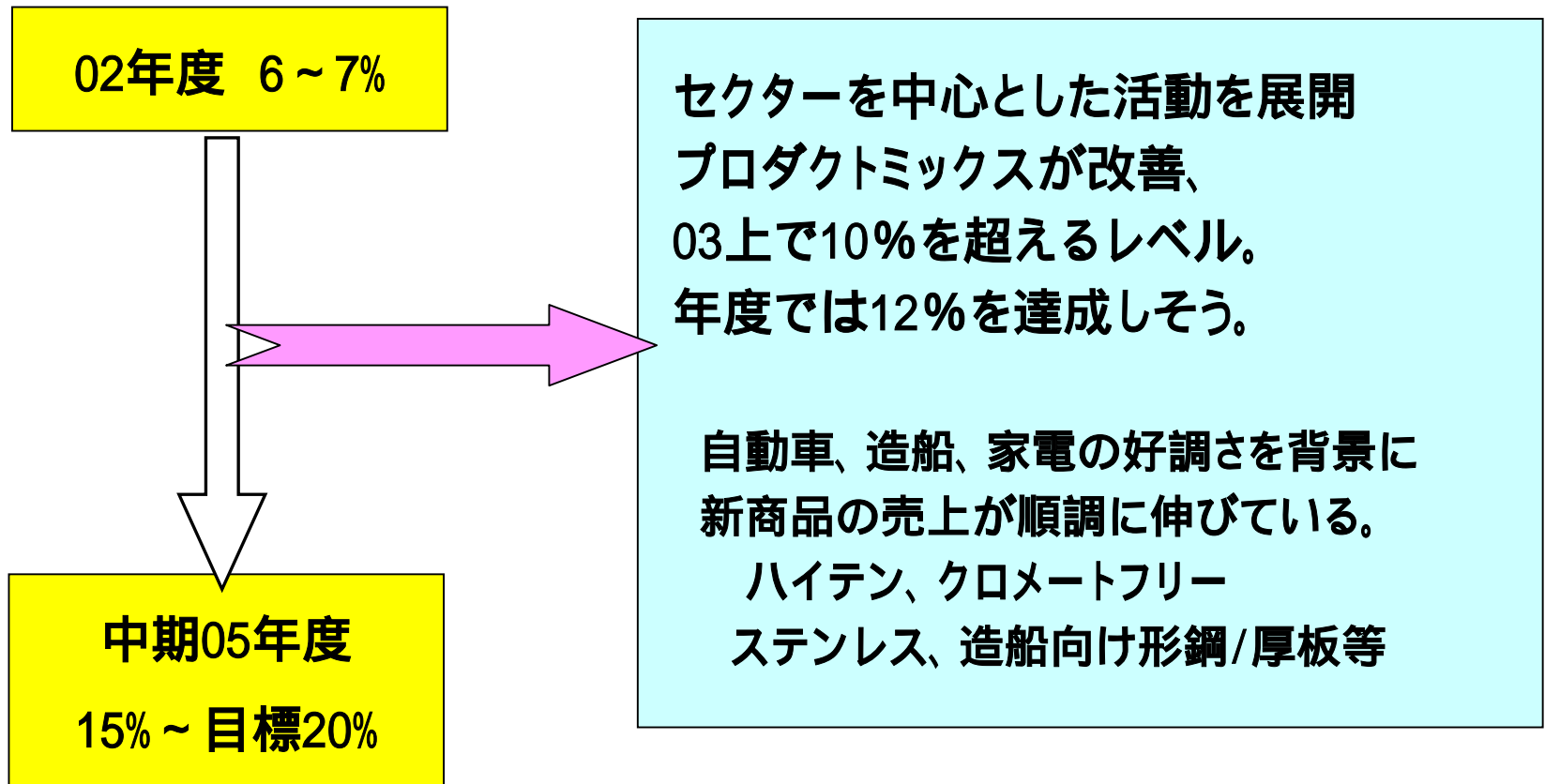
コスト削減330億円
数理差異等特殊要因を
除けば実質 420億円

スチール単体利益変化 + 897 (02年度603億円 03年度1,500億円)

関係会社利益変化 + 93 (02年度307億円 03年度400億円 電炉系好調)



Only 1、No 1 の状況





02下 03上 連結経常利益 + 165億円内訳

単位:億円

JFE

	02年度			03年度(前回5/22)			03年度(今回)		
	上期	下期	年間	上期	下期	年間	上期	下期	年間
(単体)	(147)	(456)	(603)	(630)	(640)	(1,270)	(700)	(800)	(1,500)
経常利益	225	685	910	700	900	1,600	850	1,050	1,900

スチール
単体
変化

- **コスト変動** + 90
 - **変動費** + 80 (原料単価 60 鉄鉱石/合金鉄/燃料アップ, 原料炭ダウ)
(配合/歩止/原単位等+140)
 - **労務費** + 10
 - **償却費** + 30
 - **固定費** + 20 (補修費削減)
 - **その他** 50 (年金数理差異償却、特別退職金経常利益取込等)
- **為替レート** 20 (レート120.6 118 2.6円円高)
- **償却方法変更** 60 (福山、京浜定額法 定率法)
- **数量、構成、価格** + 250
- **営業外損益他** 16 (金融収支+23, その他 39)

スチール単体利益変化 + 244 (02下456億円 03上700億円)

関係会社利益変化 79 (季節差等)



02上 03上 連結経常利益 + 625億円内訳

単位:億円

JFE

	02年度			03年度(前回5/22)			03年度(今回)		
	上期	下期	年間	上期	下期	年間	上期	下期	年間
(単体)	(147)	(456)	(603)	(630)	(640)	(1,270)	(700)	(800)	(1,500)
経常利益	225	685	910	700	900	1,600	850	1,050	1,900

スチール単体変化

- **コスト変動** + 155
 - **変動費** + 175 (原料単価 115 鉄鉱石/合金鉄/燃料アップ, 原料炭ダウン)
(配合/歩止/原単位等+290)
 - **労務費** + 5
 - **償却費** + 25
 - **固定費** + 10 (補修費削減)
 - **その他** 60 (年金数理差異償却、特別退職金経常利益取込等)
 - **為替レート** 45 (レート123.1 118 5.1円円高)
 - **償却方法変更** 60 (福山、京浜定額法 定率法)
 - **数量、構成、価格** + 450
 - 営業外損益他** + 53 (金融収支+10, その他 + 43)
-
- スチール単体利益変化 + 553 (02上147億円 03上700億円)
- 関係会社利益変化 + 72



03上 03下 連結経常利益 + 200億円内訳

単位:億円

JFE

	02年度			03年度(前回5/22)			03年度(今回)		
	上期	下期	年間	上期	下期	年間	上期	下期	年間
(単体)	(147)	(456)	(603)	(630)	(640)	(1,270)	(700)	(800)	(1,500)
経常利益	225	685	910	700	900	1,600	850	1,050	1,900

スチール
単体
変化

- **コスト変動** + 50
 - **変動費** + 70 (原料単価 15 合金鉄/燃料アップ°)
(配合/歩止/原単位等+85)
 - **労務費** 45 (賞与UP等織込み)
 - **償却費** 10
 - **固定費** + 15
 - **その他** + 20 (上期一過性)
- **為替レート** - (レート118 118円/\$)
- **償却方法変更** - (上期より採用)
- **数量、構成、価格** + 50
- 営業外損益他** - (金利+15, 配当 15)

スチール単体利益変化 + 100 (03上700億円 03下800億円)

関係会社利益変化 + 100 (季節差主因)



03年度 キャッシュフロー見込み

単位:億円

	03年度	中期3年間
経常利益	1,900	5,300
減価償却費	1,690	4,700
設備投資/投融資	1,280	4,080
資産圧縮	400	1,500
税/配当/その他	710	3,120
キャッシュフロー合計	2,000程度	4,300



JFEエンジニアリング

JFE都市開発

LSI事業

2003年度 連結業績見通し



JFEエンジ 連結受注・売上高

(単位:億円)

	2002年度 実績	2003年度 前回(5/22)	2003年度 今回
受注高	3,681	3,500	3,500
(環境)	(1,770)	(1,500)	(1,500)
(他)	(1,911)	(2,000)	(2,000)
売上高	4,573	3,500	3,500
(造船)	(520)	(0)	(0)
(環境)	(1,880)	(1,400)	(1,400)
(他)	(2,173)	(2,100)	(2,100)



JFEエンジ 連結営業利益

(単位: 億円)

2002年度 実績	2003年度 前回(5/22)	2003年度 今回
128	50	50

<u>1. 造船事業再編</u>	70
<u>2. コスト合理化</u>	50
<u>3. 事業環境悪化他</u>	58
合計	78



JFE

2003年度 連結業績見通し

JFE都市開発 (単位:億円)

	2002年度 実績	2003年度 前回(5/22)	2003年度 今回
売上高	308	320	320
営業利益	10	17	17

2002年度の数値は概算

LSI事業 (単位:億円)

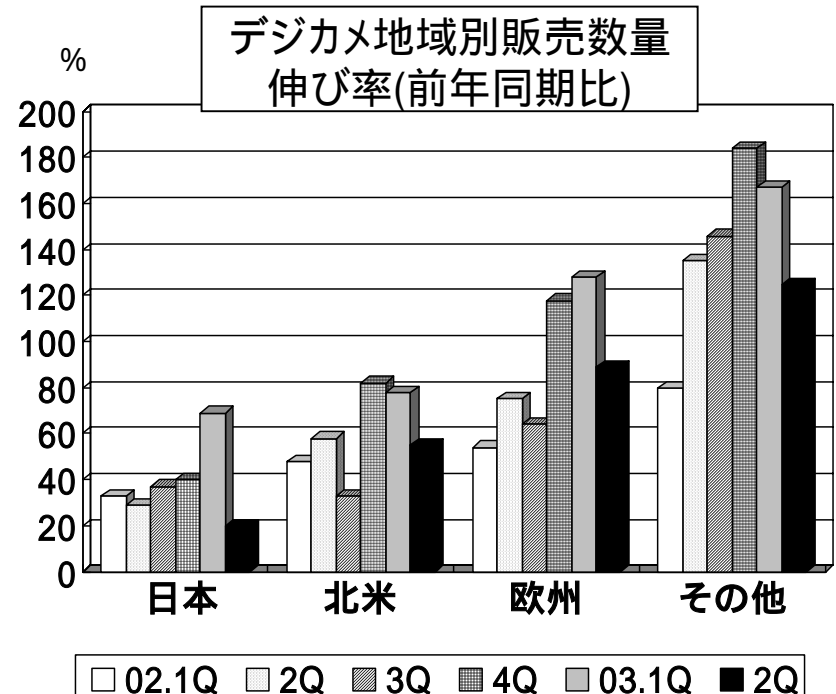
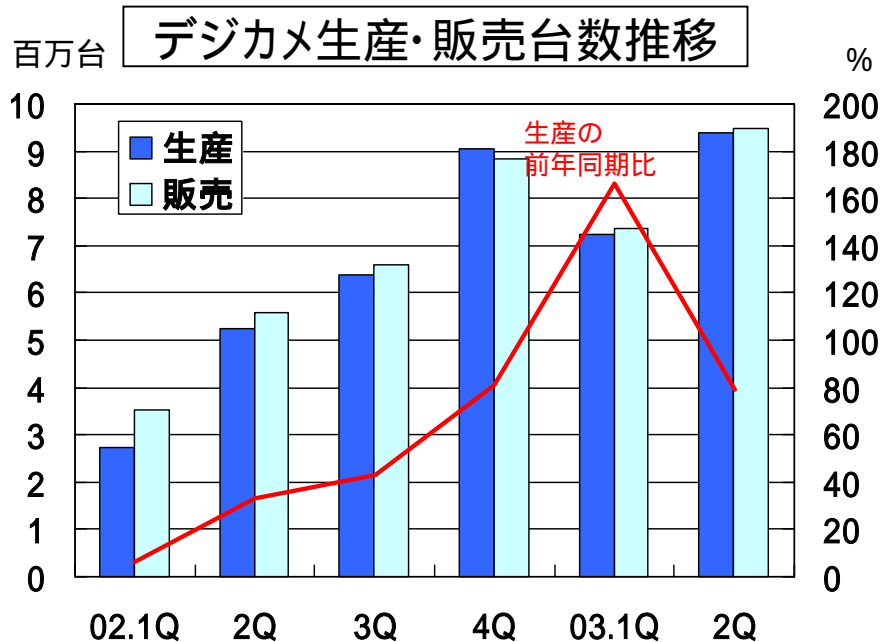
	2002年度 実績	2003年度 前回(5/22)	2003年度 今回
売上高	341	400	420
営業利益	12	27	38



2003年度 連結業績見通し

LSI事業の業績見通しはデジタルカメラ向売上の大幅増加を
主因に好転

(参考)カメラ映像機工業会のH15年販売予測
1/22時点 3145万台 8/20時点 3744万台





JFEホールディングス 2003年度 連結業績見通し



2003年度業績見通し(対前回)

(単位:億円)

	前回(5/22)見通し		今回見通し		増減	
	上期	年間	上期	年間	上期	年間
売上高	10,700	23,600	10,850	23,800	150	200
営業利益	870	2,100	1,000	2,400	130	300
営業外損益	270	400	220	400	50	0
経常利益	600	1,700	780	2,000	180	300
特別損益	110	400	170	400	60	0
当期利益	250	730	330	900	80	170



連結売上高・営業利益(対前回)

(単位:億円)

	前回(5/22)見通し		今回見通し		増 減	
	上期	年間	上期	年間	上期	年間
鉄 鋼 事 業	9,500	19,800	9,650	20,000	150	200
エンジニアリング事業	1,100	3,500	1,100	3,500	0	0
都市開発事業	100	320	110	320	10	0
L S I 事業	180	400	200	420	20	20
消去又は全社	180	420	210	440	30	20
売 上 高	10,700	23,600	10,850	23,800	150	200
鉄 鋼 事 業	950	2,000	1,070	2,300	120	300
エンジニアリング事業	90	50	90	50	0	0
都市開発事業	3	17	4	17	7	0
L S I 事業	9	27	20	38	11	11
消去又は全社	4	6	4	5	8	11
営 業 利 益	870	2,100	1,000	2,400	130	300



2003年度業績見通し(対前年度)

(単位:億円)

	2002年度実績		2003年度見通し		増減	
	上期	年間	上期	年間	上期	年間
売上高	11,322	24,268	10,850	23,800	472	468
営業利益	500	1,468	1,000	2,400	500	932
営業外損益	238	422	220	400	18	22
経常利益	262	1,046	780	2,000	518	954
特別損益	93	785	170	400	77	385
当期利益	176	159	330	900	154	741



連結売上高・営業利益(対前年度)

(単位:億円)

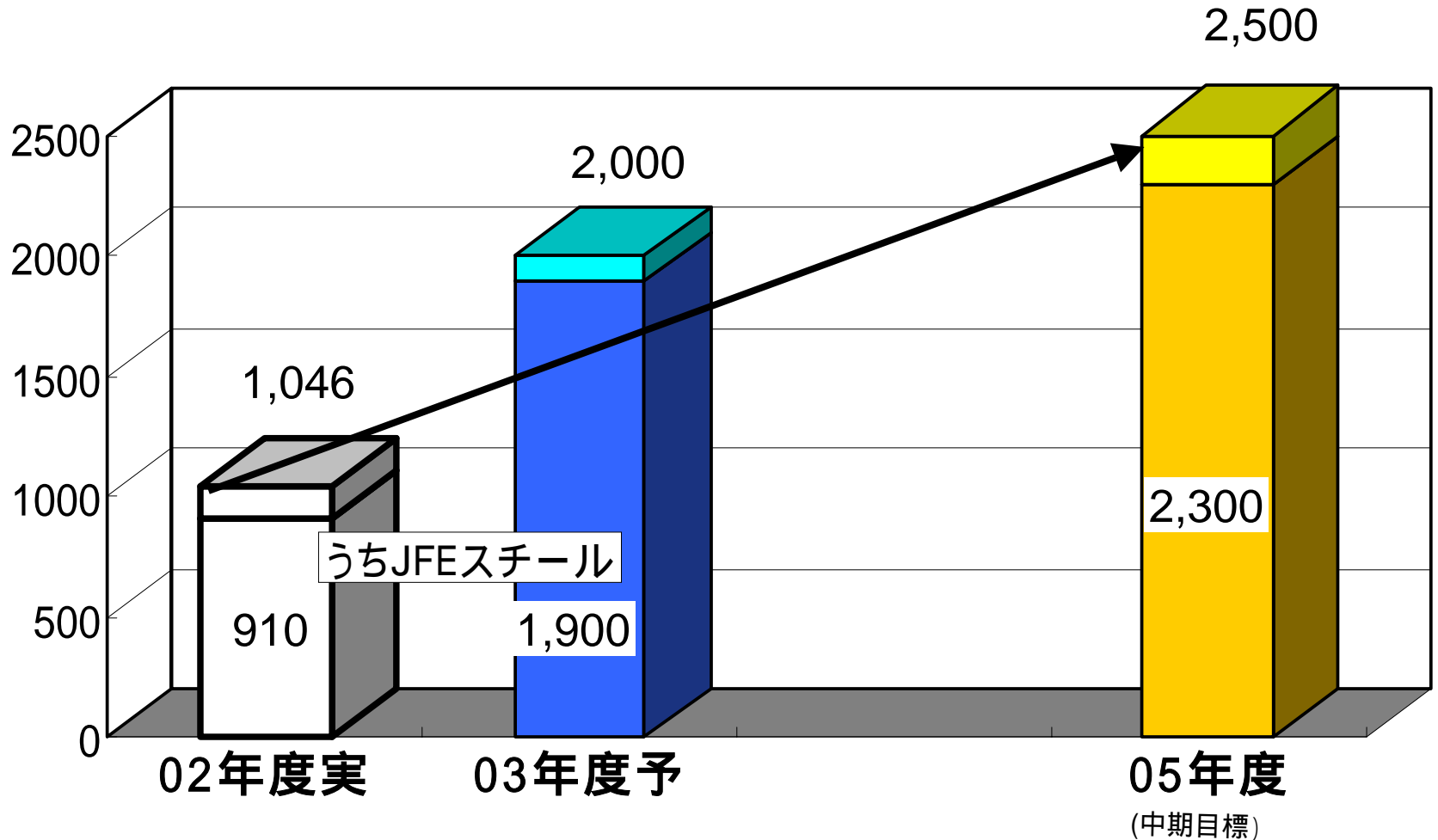
	2002年度実績(注)		2003年度見通し		増 減	
	上期	年間	上期	年間	上期	年間
鉄 鋼 事 業	9,389	19,774	9,650	20,000	261	226
エンジニアリング事業	1,964	4,573	1,100	3,500	864	1,073
都市開発事業	111	308	110	320	1	12
LSI事業	183	341	200	420	17	79
消去又は全社	326	729	210	440	116	289
売 上 高	11,322	24,268	10,850	23,800	472	468
鉄 鋼 事 業	470	1,329	1,070	2,300	600	971
エンジニアリング事業	33	128	90	50	123	78
都市開発事業	2	10	4	17	2	7
LSI事業	8	12	20	38	12	26
消去又は全社	14	12	4	5	10	7
営 業 利 益	500	1,468	1,000	2,400	500	932

(注)2003年度のセグメント区分(事業会社別への再編後ベース)に組替えている



2003年度連結経常利益

(単位: 億円)





2003年度 特別損益と当期損益

(単位:億円)

	前回(5/22)	今回
經常利益	1,700	2,000
特別損益	400	400
特別退職金	經常費用へ	經常費用へ
退職給付移行差額	220	220
資産処分等	180	180
税引前当期利益	1,300	1,600
法人税等	570	700
当期利益	730	900



2004/3末 連結株主資本

(単位:億円)

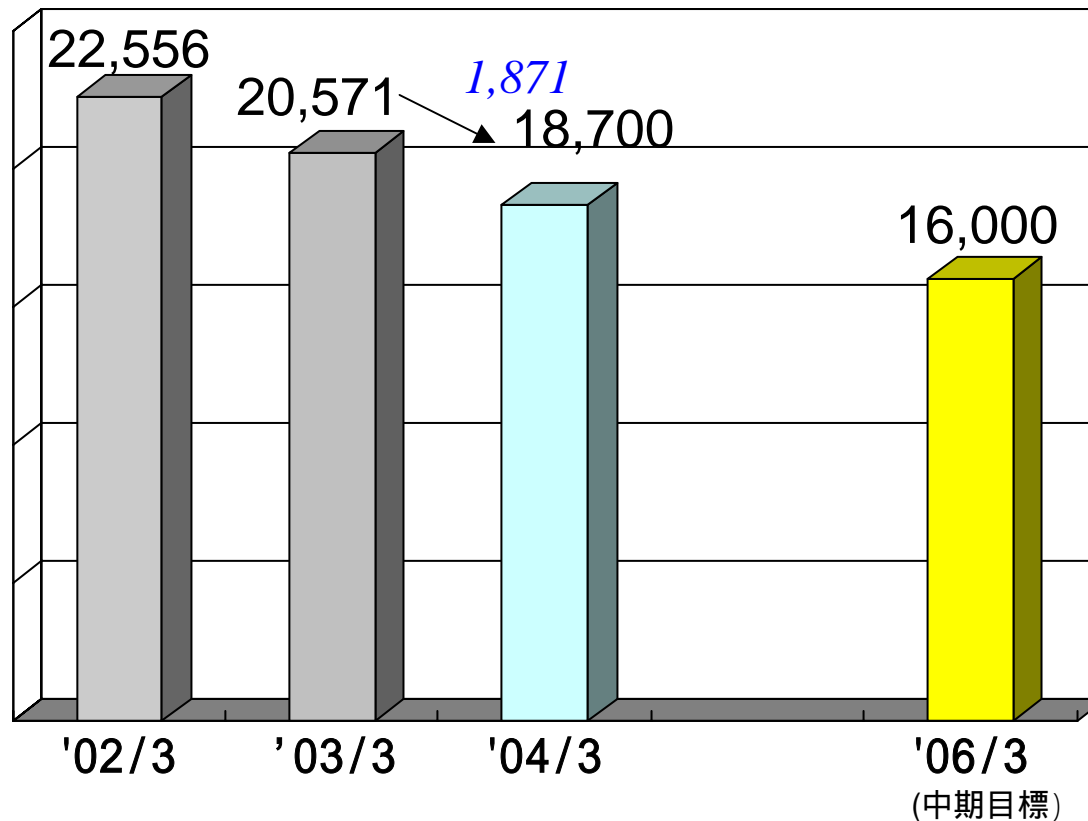
	03/3末	04/3末	差	
資本金	1,000	1,000	0	
資本剰余金	5,810	5,810	0	
				連結欠損金の解消
利益剰余金	481	333	+814	{ 当期利益 900 期末配当 86
その他	383	383	0	
株主資本合計	5,945	6,760	+814	



2003年度C/F と 04/3借入金・社債

(単位:億円)

経常利益	2,000	}	フリーキャッシュフロー	2,000
減価償却費	1,820		配当支払他	129
設備投資(支払ヘ-ス)	1,260		ネットキャッシュフロー	1,871
運転資産増減等	560			



終了